



自衛隊棧橋



海軍記念館



東郷邸



赤れんが博物館



舞鶴公園



舞鶴赤れんがパーク

見どころいっぱいの舞鶴
自慢のスポットが目白押し

舞鶴市の名所



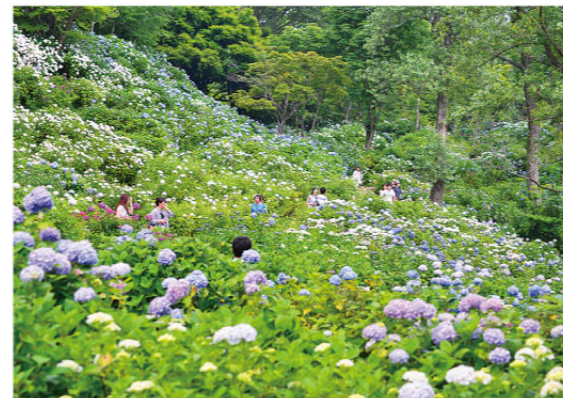
与保呂川の千本桜



金剛院



吉田のしだれ桜



自然文化園



吉原入江



引揚記念館



海軍ゆかりの港めぐり遊覧船



松尾寺



五老スカイタワー



魅力あふれる舞鶴産品

万願寺甘とう

舞鶴市万願寺生まれ、地理的表示（GI）保護制度に登録された京のブランド産品として認証されており京野菜を代表する逸品です。「万願寺甘とう」は、煮てよし・焼いてよし・揚げてよしの三拍子そろった最上の万願寺とうがらしです。



天然の良港に緑の山々
豊かな自然が生み出す舞鶴の食

舞鶴市の名産品



丹後の海 育成岩がき

三方を緑の山々に囲まれた舞鶴湾には、ミネラルを含む清水が多く流れ込み、岩がきのエサであるプランクトンを育てます。栄養豊富な舞鶴湾で育ったかきは、身が大きく、濃厚な味となります。



舞鶴かに®

舞鶴漁港に水揚げされるズワイガニは、「舞鶴かに」と呼ばれ、2012年に特許庁の地域団体商標に登録されています。味の良さ、高級感から冬の味覚の王者とされています。



京鱈

定置網等で漁獲される鱈のうち、1.5kg以上のものを京鱈と呼びます。刺身にしても焼いても炙っても絶品。西京漬けの食材としても京料理に重宝されています。



丹後とり貝

京のブランド産品に認証された「丹後とり貝」は、その甘さや食感から、グルメの間で大絶賛。大きくなるほどに肉厚になり、柔らかく、独特の甘みを深め、とてもおいしくなります。



舞鶴茶

舞鶴に流れる由良川流域の肥沃な土壌と恵まれた自然環境の中で育つ舞鶴のお茶。全国茶品評会かぶせ茶の部で5年連続産地賞全国第1位を獲得するほどの品質です。



舞鶴かまぼこ®

近海でとれた鮮魚（シログチ、エソ、トビウオ等）のすり身を4割以上使用した、特有のコシのあるかまぼこです。



佐波賀だいこん

舞鶴発祥の野菜で「京の伝統野菜」に指定されています。大きな葉が特徴で栄養満点。辛みが強く、薬味としても利用されています。



落花生

由良川下流の神崎、油江、蒲江地区の砂地を中心に盛んに栽培。手作業で焙煎し、味付けは食塩だけという素朴な味わいです。

城屋の揚松明

夏の三行きの一つ。大蛇伝説とともに伝わる奇祭で、深夜、16mの大松明に小松明を投げあてて点火する勇壮な火祭りです。
(市指定無形民俗文化財、府登録無形民俗文化財)



吉原の太刀振

田辺籠城戦が由来とされます。11月3日に朝代神社で行われ、4年に1度奉納される祭礼芸能です。
(市指定無形民俗文化財、府登録無形民俗文化財)



深い歴史を持つ
舞鶴の伝統

舞鶴市の伝統芸能・行事



吉原の万灯籠

夏の三行きの一つ。約300年前、くらげの大群と不漁に苦しんだ海神の心を和らげ、くらげ退治、海難防止、豊漁等を祈願して行われてきたものです。
(府登録無形民俗文化財)



松尾寺の仏舞

松尾寺で毎年5月、卯月8日の法要として奉納されます。6人の舞人が金色の仏面をかぶり、優雅に舞います。門前町の松尾寺仏舞保存会が伝承しています。
(国指定重要無形民俗文化財)

小橋の精霊船行事

夏の三行きの一つ。海嶺寺にまつられた施餓鬼法要の旗やお供物、家々の門に設けられたお供物が、子供たちの手で精霊船に積み込まれ、沖に流されます。
(府登録無形民俗文化財)



河辺八幡神社の祭礼芸能

王の舞・獅子・田楽がセットで奉納されます。鎌倉時代に京都を中心として盛行した芸能が伝承され伝えられており貴重です。
(市指定無形民俗文化財、府登録無形民俗文化財)





蒲江の振物・踊り太鼓

山王神社前の祭礼で10月に奉納されます。振物は組太刀型の太刀振、踊り太鼓は笹ばやしの名を持つ風流踊です。

(府登録無形民俗文化財)

大俣太鼓

大俣区の嶽神社等3社で10月に奉納されます。大江山の鬼を退治した源頼光一行の凱旋を祝って打ったと伝わっています。打ち方は一人打ち、舞打ち、合い打ち、廻り打ちなど多彩です。

(市指定無形民俗文化財)



深い歴史を持つ
舞鶴の伝統

舞鶴市の伝統芸能・行事



神崎の扇踊

湊十二神社の祭礼で10月に奉納されます。扇踊りは、丹後地方に広く流布した笹ばやしの一節で、太鼓芸をともなう風流踊りの特色をよく残しています。

(府登録無形民俗文化財)



田中の三番叟、姫三社、徳若万歳

田中地区の鈴鹿神社で5年に一度奉納されます。三番叟の面は、小浜の酒井候から賜ったと伝わり、姫三社、徳若万歳は京舞から伝わったとされます。

(府登録無形民俗文化財)



河辺八幡神社祭の振物・神楽・三番叟

3年毎に行われる秋祭で演じられる芸能で、河辺地域の河辺中・西屋・河辺原・枳尾の各区は振物、室牛区は神楽、河辺由里区は振物と三番叟を奉納します。

(府登録無形民俗文化財)



地頭太鼓

地頭区の西飼神社で10月に奉納されます。大江山の鬼退治に向かう源頼光一行の戦勝を祈願して打ったと伝わっています。プチ(撥)は勝利を願い下から上へ上へと打ち上げます。

(市指定無形民俗文化財)



小倉のお松行事

小倉区の富留山神社で11月に行われる五穀豊穡を願う行事です。3本立てた松明の燃え方で来年の稲の早生、中生、晩生を決めます。

(府登録無形民俗文化財)



平八幡神社祭の振物・神楽・三番叟

平区にある八幡神社で例年11月に行われる祭礼。振物は平区、神楽は中田区、三番叟は赤野区に伝承され、各区がそれぞれの芸能を奉納します。

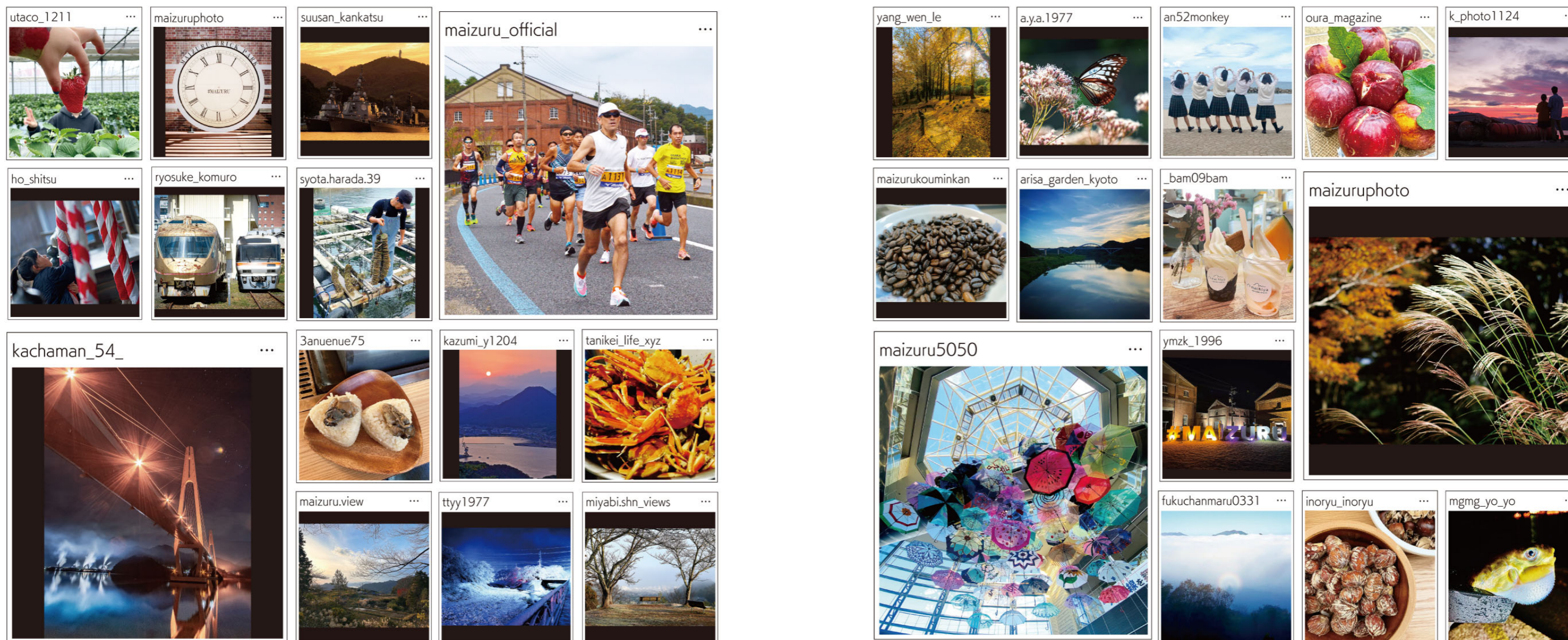
(府登録無形民俗文化財)

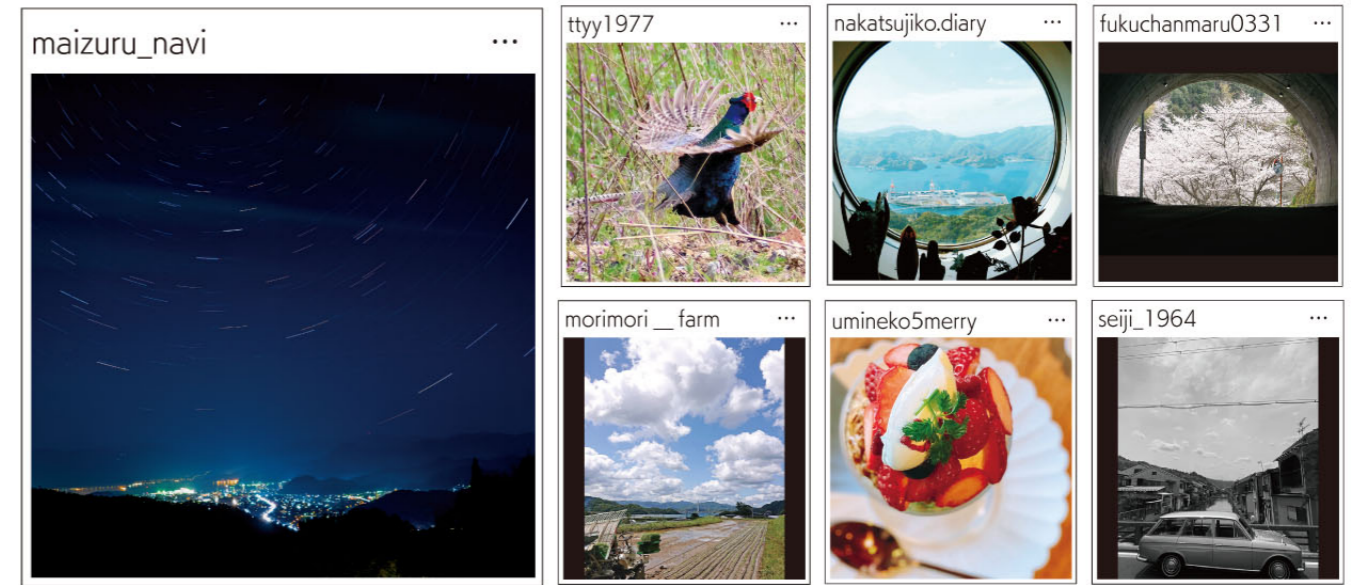
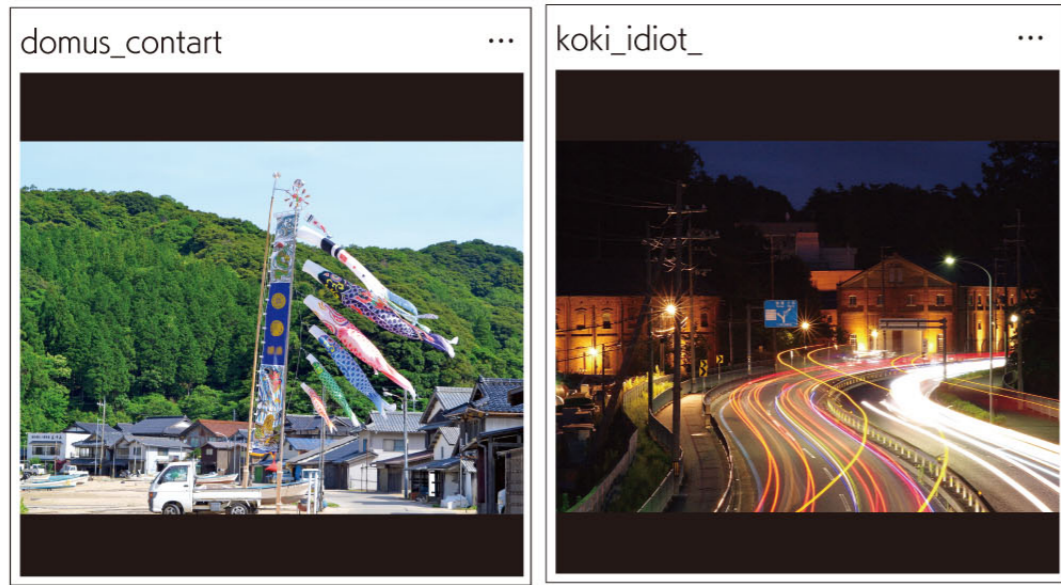


舞鶴の良いところを再発見

広報まいづるにも掲載された「# ツルいい舞鶴」のタグが付いたインスタグラムの投稿を紹介します。

ツルいいんすた





舞鶴の良いところを再発見

広報まいづるにも掲載された「#ヅルいい舞鶴」のタグが付いたインスタグラムの投稿を紹介します。

ヅルいいんすた

